

きょうりつ 便り

広島共立病院
40周年特別号

Vol.23

2017.11.
Winter
<http://www.hiroshimairyo.or.jp>

冬号

広島共立病院の開院40周年を迎えて

広島共立病院は、急速に人口が増加していく安佐地域の救急医療体制と病床の不足に応えるため、地域住民の力で1977年に設立されました。設立母体は広島医療生活協同組合で、当時の組合員は6千人、出資金3千数百万円という発足して12年目の小さな組織でした。病院建設は力量を超えた大事業といわれ、実際その後の展開は平坦ではありませんでした。しかし、開院から40年が経過し、広島医療生活協同組合は昨年50周年を迎えて組合員4万8千人、出資金14億3千万円の組織に成長し、広島共立病院は新病院に移転することができました。長きにわたり診療を継続し、ここまで成長できたのは、諸先輩の努力と、地域の皆様、関連諸機関の皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

広島共立病院の特徴は、開設以来掲げてきた「一人は万人のため、万人は一人のため」という言葉が表しているように、常に地域の皆様の意見に耳を傾け、それに応えようと自院の力量を高める努力をしてきたことです。自院で可能な分野は自らが担い、力量が弱い不足の分野は他施設との連携を深めることで責任を果たしてまいりました。

これからの広島共立病院は、「無差別平等で質の高い医療の実現」をミッションに、地域の医療要求に応じて、救急医療、リハビリテーション、緩和ケア、ヘルスプロモーションの4分野に重点をおいて展開してまいります。「地域まるごと健康づくり」「あかるいまちづくり」をスローガンに、安佐地区の地域医療と地域包括ケアを総合力で支えて

いきたいと思えます。皆様におかれましてはこれまでと変わらぬご支援の程

よろしくお願い申し上げます。

広島共立病院 院長 村田 裕彦



万人は一人のために

力を合わせ、総合力であかるいまちづくり、地域の健康づくりに尽力していきます。



医師労働の軽減、リハビリテーションの推進。

年	月	広島共立病院年表 ()は病院外事業の展開	世の中のできごと
1997	1	(もみじ訪問看護ステーション開設)	1997年4月 消費税5%に
1998	9	院外処方箋発行開始、(コープ共立歯科オープン)	1998年 第3次医療法改正
1999	7	豪雨災害医療班派遣	1999年1月 横浜市立大学患者取り違え手術 2月 都立広尾病院点滴取り違え
2000	4	カルテ開示開始、ヘルパーステーション虹開設	2000年4月 介護保険法施行
	8	健診センター開設	
2001	1	入院カルテのベッド配布開始	2001年3月 芸予地震、第4次医療法改正
	9	MRI稼働	
2002	5	(やまびこ(後に「えのかわ」)訪問看護ステーション開設)	
	9	院長交代:青木 克明 (ふれあいセンター協同オープン)	
2003	3	電子カルテ全面稼働	
	10	臨床研修病院指定	
2004	2	日本医療機能評価機構 病院機能評価Ver.4 一般病院認定	
	4	総合リハビリテーションセンター・回復期リハビリテーション病棟オープン	
	5	栄養科調理部門外部委託	
	7	第1回病院探検隊実施	
2005	7	患者閲覧端末運用開始	2005年4月 JR福知山線脱線事故 6月 アスベスト問題、クボタショック
	10	ISO9001認証	
2006	4	(安佐・安佐南地域包括支援センター開設)	
	9	心大血管リハビリテーション開始	
	10	原爆絵碑建立・除幕式	


医療の質向上、地域完結医療に向けて、連携強化。

年	月	広島共立病院年表 ()は病院外事業の展開	世の中のできごと
2007	5	7対1入院基本料算定開始	2007年4月 第5次医療法改正
	10	訪問看護ステーション、もみじ訪問看護ステーションへ統合	
2008	4	院長交代:村田 裕彦、 脳神経内科診療開始	2008年4月 消費生活協同組合法改正
2009	2	日本医療機能評価機構 病院機能評価Ver.5 一般病院認定	2009年4月 マツダスタジアムオープン
	4	DPC(診断群分類別包括評価)開始	
	6	メディカルフィットネス共立オープン	
2011	12	(ひよこ保育園開設)	2011年3月 東日本大震災
2012	4	心臓血管外科診療開始 無料低額診療事業スタート	2014年4月 消費税8%に 8月 広島豪雨土砂災害 10月 第6次医療法改正
	11	HPH国際ネットワーク加盟 電子カルテシステム更新	
2014	3	日本医療機能評価機構 病院機能評価3rdG Ver1.0 一般病院2認定	
	4	HMネット(ひろしま医療情報ネットワーク)運用開始、開示病院に	
	9	新病院開設 186床に、緩和ケア病棟スタート	
2016	5	本館解体 駐車場オープン	
	8	北館にデイケア承認	
	12	日本医療機能評価機構 病院機能評価3rdG Ver1.1 緩和ケア病棟認定	

これからも 地域とともに。

「一人は万人のために、万
これは、創立時より変わらない想い。私たちは


地域のニーズに応じて、広島医療生協が誕生。

年	月	()は病院外事業の展開	世の中のできごと	
1966	9	(安佐診療所 西原にオープン)		1969年6月 アポロ11号月着陸
	10	安佐医療生活協同組合創立総会		1970年4月 沖縄本土復帰
1971	6	(安佐診療所 20床の安佐協同病院へ)	1972年6月 老人医療費無料化	
1972	4	(津田医院、安佐医療生活協同組合の診療所に)	1975年10月 広島東洋カープ セ・リーグ初優勝	
1975	10	「安佐医療生活協同組合」から 「広島医療生活協同組合」に		

1977年 広島共立病院開院、人づくりと病院拡大の10年。

年	月	広島共立病院年表 ()は病院外事業の展開	世の中のできごと
1977	11	広島共立病院開院 院長：丸屋 博 (入院病床57床、内科・小児科外来)	
1978	3	4階病棟オープン	
	4	外科・整形外科外来診療開始	
	10	6階病棟オープン 160床に	
1979	4	初の病理解剖	1980年4月 広島市政令指定都市に 9月 富士見産婦人科病院事件
1980	5	CT稼動	
1982	4	地域看護科設置	1983年2月 老人保健法施行
	7	理学療法室施設認可	
	8	「声の箱」各病棟に設置	
1983	4	脳神経外科外来診療開始	1984年10月 健康保険法改正 1986年8月 第1次医療法改正
	7	運動療法施設認可	
	11	7階病棟15床オープン 175床に	
1984	5	全身CT稼動	
	7	精神科診療開始	

新館の増築、医療事業の拡大と推進。

年	月	広島共立病院年表 ()は病院外事業の展開	世の中のできごと
1987	7	新館での診療開始(眼科・耳鼻咽喉科・泌尿器科・婦人科外来)	1987年7月 厚労省国民医療費 総合対策本部中間報告
	11	増改築完成組合員祝賀会	
	12	3階病棟オープン 229床に	
1988	5	皮膚科診療開始	
	6	作業療法開始 外来ボランティア開始	
	12	被爆者2世健診指定医療機関に 老人デイケア施設承認	
1989	10	(沼田診療所オープン)	1989年4月 消費税スタート
	11	作業療法施設・理学療法施設承認	1991年1月 湾岸戦争 2月 新交通システム橋げた 落下事故 負傷者受け入れ
	12	心血管撮影装置稼動	
1992	4	7階病棟廃止 210床に	8月 ソビエト連邦崩壊
1993	6	院長交代：清水 達夫、適時・適温給食開始	1993年 第2次医療法改正
	7	在宅医療科設置	
1994	4	言語療法開始	1994年8月 アストラムライン開通 広島でアジア大会
	11	(あすなろ生協診療所オープン)	
1995	4	11床減床 199床に	1995年1月 阪神・淡路大震災
1996	7	全館禁煙に、在宅介護支援センター共立開設	3月 地下鉄サリン事件

広島市の「高齢者いきいきポイント事業」に参画しています

今年9月から高齢者の方の社会参加を幅広く促進するため、広島市内に住む70歳以上の高齢者の方を対象に、対象者が行うボランティア活動や健康づくり・介護予防に取り組む活動の実績に基づきポイントが付与され、集めたポイント数に応じて奨励金が支給される広島市の「高齢者いきいき活動ポイント事業」がはじまりました。この事業には、広島共立病院も参画しており、特定健診、後期高齢者医療の健診、被爆者健診、被曝二世健診、がん健診などの健診を受けられた方や病院内でのボランティア活動に参加された方が対象(共に2ポイント)になります。

健康まつり2017が開催されました

10月22日(日)10時から、広島共立病院第4駐車場・虹の会館を会場に恒例の健康まつりが開催されました。今年は広島共立病院開院40周年の節目の年となりました。

当日は台風接近であいにくの雨にもかかわらず、およそ1,000人以上の来場者を迎え、健康チェックスタンプラリー、薬剤師や検査技師、セラピスト(理学療法士・作業療法士)などの体験コーナー、病院探検のほか、マリンバ演奏や落語、スポーツ体験やゲームコーナーなど楽しいイベントが開催。また地域の皆様方のご協力により、飲食コーナーやバザー用品などの販売などがありました。



地域まるごと健康づくり「健康教室」を開催しました

2017年8月26日

「肝炎の話 ～B型・C型肝炎を中心に～」

高橋 祥一 先生(高陽ニュータウン病院 副病院長)

肝炎全般のお話を幅広く丁寧に講義していただきました。肝炎ウイルスへの新薬がどんどん開発されてきており、医学の進歩のスピードが凄まじい事を改めて感じました。標準的な医療はどこかの医療機関でも受けられると聞き安心しました。現在増加している非アルコール性脂肪性肝炎(NASH)は生活習慣病であり難治性となる事も多いそうです。罹患している人は生活習慣を変える事しかなく、また予防対策が非常に大切である事がわかりました。



お知らせ

「健康教室」は当院や地域の医療従事者、「いきいき★健康倶楽部」は当院スタッフが講師となり、地域の皆様の健康づくりをサポートします。事前申し込み不要、どなたでも参加できます。お気軽にお問い合わせください。

地域まるごと健康づくり「健康教室」

開催場所／安佐南区総合福祉センター [広島市安佐南区中須1丁目38番13号]

- 2017年11月25日(土) 14:00～15:30
「糖尿病とともに一年を過ごす～糖尿病歳時記～」
●講 師：片岡内科クリニック 片岡 伸久朗 先生

「いきいき★健康倶楽部」のご案内

開催場所／広島共立病院 1階中央エントランス

- 2017年12月28日(木) 14:00～14:45
「健康生活に必要なこと(仮)」
●講 師：広島共立病院 保健師

お問い合わせ先／広島共立病院 地域連携室 ☎082-879-1111(代)

理 念

患者の人権を尊重した安全・安心で信頼される医療を実践します

基本方針

- 常に医療水準の向上に努め、質の高い医療を提供します。
- 患者・住民との共同の営みをすすめ、無差別・平等の医療をおこないます。
- 地域での、保健・医療・福祉のネットワークづくりに貢献します。
- 職員教育を重視し、いきいきと成長する専門職を育てます。
- 平和をつくり、社会保障を守り発展させる活動を強めます。



アクセス ●JR可部線大町駅より 徒歩 約5分
●中須バス停より 徒歩 約3分
●アストラムライン古市駅より 徒歩 約5分

アストラムライン上安駅・大町駅、フジグラン緑井店前より無料送迎バスを運行
※赤矢印は午前7時～9時は進入禁止です。



広島医療生活協同組合

広島共立病院

〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目20-20

TEL.082-879-1111(代)

E-mail kyoritsu@hiroshimairyoo.or.jp

